令和２年１１月９日

松山卓球協会

関係者各位

新型コロナウイルス感染防止のための対応及び諸連絡について

　松山卓球選手権を開催するにあたり、協会として実現可能な範囲で最大限感染防止に努めて参ります。

来場する選手・アドバイザー・保護者（小学生のみ）・大会役員は以下のことを熟読してください。

1. 基本方針

　・大会で感染を広めない。感染が疑われる方は出場を辞退いただく。

　・万が一感染者が判明した場合の影響を最小限に抑え、濃厚接触者が特定可能となるよう、

ゾーニングに努める。

　・大会開催にあたり下記感染防止対策を行いますが、それでも不安な方は参加をお控えください。

1. 感染防止に配慮した大会運営について

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| １ | 出場制限 | 次に該当する場合は大会への参加を見合わせる。  １） 体調不良の場合（37.5℃以上の発熱、臭覚や味覚異常、軽度であっても咳・咽頭痛などの症状がある場合）  ２） 家族や身近な知人に新型コロナウイルス感染が疑われる方がいる場合  ３） 海外や感染拡大地域等から来県・帰県し１０日経過していない方、又はその方と濃厚接触がある場合 |
| ２ | 大会スケジュール | 11/14、15両日とも8:00入場開始、8:45開会式 |
| ３ | 入館 | ・入館者は、選手・アドバイザー・大会役員に限定する。（無観客）  　アドバイザーはアドバイザー証を持っている者のみ入館可能。  （入館時にチェックする）  ・小学生の部のみ選手１名につき保護者１名まで入場を認める。  ・小学生の部はサブアリーナで行うので、入館後サブアリーナに移動のこと。  ・入館者は「連絡先および健康状態申告のお願い」を提出する。  　チームごとに代表者が健康状態申告書を集め、先頭で入館する。  ・入館後、観客席はチーム毎に座る。  普段接触していない人との間隔は十分に確保する。（２ｍ以上空ける）  ・試合中を除き、マスクを着用する。（審判も着用のこと）  ・更衣室は使用禁止とする。 |
| ４ | 練習 | ・密を防ぐため、開会式前の練習は行わない。  ・いずれかの選手が初戦の場合、各試合前の練習を２分以内で行ってもよい。  ・双方の選手が２戦目以降の場合、各試合前の練習は３球分（３ミス）とする。 |
| ５ | 開会式 | ・開会式は必ず参加し、諸注意事項を十分に理解のこと。  ・第１試合のリーグ、選手はフロア、それ以外の選手は観客席で参加する。 |
| ６ | 試合 | ・通常より間隔を空けて台を配置する。  ・ラケット交換は行わず、自身のラケットを相手に見せるだけにする。  ・チェンジエンドは行わない。  ・大きな声は出さない。  ・台を手で触ったり、靴の裏を触らない。  ・試合後に握手は行わない。  ・リーグ戦は一番上に記載されている選手を中心にリーグ戦を進めていく。  ・リーグ戦は１試合毎に勝った選手が本部席に対戦記録用紙を持っていく。  ・リーグ戦の最終戦が終わった際、リーグ戦表も併せて持っていく。  ・トーナメント戦は勝った選手が本部席に結果を報告する。 |
| ７ | 消毒 | ・入口に消毒液を設置する。  ・台は随時消毒液で拭く。  ・ピン球は１試合毎に本部に返却、消毒して再度配布する。 |
| ８ | 観戦 | ・席を移動してはならない。声を出しての応援は禁止とする。 |

以　上